



石川労福協

第 599 号 2017年12月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
 発行責任者 西田 満明
 編集人 上野 貞彦
 〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
 電話 (076) 231-1737
 FAX (076) 231-1731
<http://www.ishikawa-rofukukyo.jp>
info@ishikawa-rofukukyo.jp
 毎月1回 25日発行

第14回ライフ・サポートセンター研修会 第41回労福協研究集会を開催



業団体支援部会事業、地域貢献部会事業について、これまでの取り組み状況を報告するとともに、労働者自主福祉運動の更なる推進への協力と、ボランティア活動を通じて地域に貢献できる事業の推進と今後取り組みを予定するフードバンク事業について、来年度からの取り組みに加えるよう理解と協力を求めた。参加者からは、



西田理事長

労福協、ライフ・サポートセンターは、12月11日(月)に西念1丁目の労済会館ホールにおいて、総勢80名の参加で、第41回労福協研究集会・第14回LSC研修会を開催した。

西田満明理事長が「連合本部での連合総研設立30周年記念シンポジウムにおいて、『これまで豊かであった地方での暮らしが、楽ではなくなってきた。』との話があった。要因は、正規雇用の減少と、世帯の総収入が減少したことが大きいとされている。正規雇用促進に向けた取り組みもさることながら、せめて心の豊かさを維持するためには、各地域ライフ・サポートセンターの活動が重要な位置を占めており、今後とも地域における活動を進めていただきたい。」と挨拶した。

第1部「第14回ライフ・サポートセンター研修会」では、ライフ・サポートセンター事業のうち、事

「団塊世代の定年退職により自主福祉運動を支える組合員が減少したことも合わせて、福祉事業団体との連携は重要である。新たな取り組みも指導力を持って、各団体、各LSCとともに進められたい。」など活動への意見・要望が出され、今後の取り組みへのスタートラインに着いた。

第2部の研究集会におい



中川博専務理事



山田講師



第41回研究集会

では、フードバンク事業の先進団体である「フードバンクにいがた」の山田太郎副代表(前新潟労福協専務理事)を講師に招き、「格差社会と貧困の連鎖～『フードバンクにいがた』がめざすもの～」をテーマに講演された。

山田氏は、「経済破綻からの派遣切りなど、寝るところは言うまでもなく、その日の食べ物にすら困る切羽詰まった方が多い現状を鑑み、モデル事業として受託したパーソナル・サポート事業が発足の根底にある。米どころ新潟でも食糧に困る人が居る現状から、何とかしなければとの思いからこの事業を立ち上げた。現在、新潟県の人口の約6割をカバーする自治体との連携で事業を進めており、イベント等でのフードドライブ活動はもとより企業等から提供された食糧により、支援先のニーズに寄り添う形で提供してきている。しかしながら、活動には人・物・金は不可欠であり、ボランティアだけに頼る運営には厳しいところもあり、行政に支援を要請している。」と講演し、会場からの「フードドライブには、食糧だけしか提供できないのか？災害支援には対応できないのか？」との質問に「支援対象者には食糧のみならず、毛布や住宅資材など様々なニーズがあり、基本的に何でも受け入れる方向である。また、昨年の熊本地震や糸魚川大火の折、支援先には、ニーズに応じた物資の提供を行ってきたし、フードバン



連合石川渡邊雅人
事務局長

ク同士の連携で不足するものなどを融通し合うこともある。」と回答され、新たな取り組みへの理解を深める講演となった。

第3部の「労働者自主福祉事業の活性化にかかる労金・労済事業について」では、北陸労働金庫石川県本部の柚木貴芳次長と全労済石川推進本部の西端正和事業推進部長が、それぞれ取り扱う事業への理解と利用促進への協力を求めたのち、光林邦彦副理事長が閉会挨拶をし、研修会および研究集会を終えた。

労福協は、連合石川や北陸労金・全労済石川とともに4団体懇談会を構成し、この中で、各団体の事業推進のための協議を重ね、本年、連合石川の協力で、「労働者自主福祉運動」を推進することを確認し、中央労福協から労働者福祉運動推進アドバイザーの講演による学習会、産別・単組別の個別学習会、連合傘下組合員を対象としたアンケートなどに取り組み、労働者自らが興した福祉事業である労金・全労済を再認識していただくとともに、組合員ニーズへの対応を行っている。



金沢LSC綿征一会長



労金柚木次長



全労済西端部長



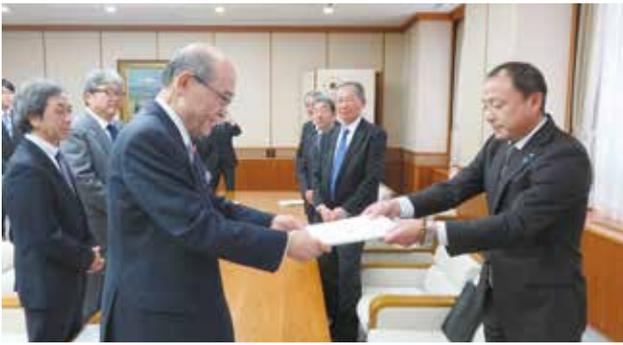
光林副理事長

これからの行事予定

(12月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
12月26日	火	食とみどり水 NW 第12回定期総会	フレンドパーク石川
29日	金	年末年始休業(2018年1月3日まで)	
1月5日	金	連合石川・石川労福協合同「2018新春の集い」	ANA クラウンプラザホテル金沢
〃	〃	県平和運動センター 2018年新春の集い	ANA ホリディイン金沢スカイ
12日	金	連合かなざわ・金沢LSC合同 2018年NEW・YEAR 旗開き	労済会館
13日	土	連合能登地協・LSC合同 2018年新春の集い	輪島市
20日	土	勤労者互助会 映画鑑賞会	ユナイテッドシネマ金沢
25日	木	七鹿羽咋地協・七鹿LSC・羽咋LSC合同 2018新春の集い	いこいの村能登半島
27日	土	日弁連金沢弁護士会 地域で防ごう消費者被害 in 金沢	金沢弁護士会館
29日	月	金沢市働く人にやさしい事業所選考委員会	金沢市役所
2月1日	木	中部労福協 2017年度第4回幹事会(～2日)	愛知県
14日	水	労福協 第6回三役会議	フレンドパーク石川
20日	火	〃 第7回理事会	〃
22日	木	中部労福協 第44回定期総会	ANA ホリディイン金沢スカイ

2018年度自治体要請行動を終える



谷本石川県知事へ



山野金沢市長へ

労福協は、来年度に向けた政策制度等の自治体への要請として、今年度最後となる金沢市長と石川県知事への要請を行った。

西田満明理事長を先頭に労福協会員8団体(連合石川、北陸労金、全労済、労信協、生協連、勤体協、勤文協、さわやかU)が、11月29日(水)は山野之義金沢市長を、翌30日(木)は谷本正憲石川県知事をそれぞれ訪ねて、2018年度にかかるとの要請を行った。

要請内容は、国の奨学金制度において、給付型奨学金の更なる枠拡大や制度の改善、生活困窮者支援制度の充実、子育て世代の中でも貧困に陥りやすいひとり親世帯や高齢者層への支援、また、食するには問題が無くても包装ミスなどにより廃棄される食品を譲り受け、食糧を必要とする人たちに支援することで有効利用し、食品ロスの軽減にもつながるフードバンク事業への取り組みに対する支援などへの理解と協力を求めた。

他の自治体首長等と同じく、「支援を必要とする人に必要な支援が行き届くよう配慮しているが、行政機関としての限界もあり、共助の力が必要であると認識している。連携や協力で、安全で安心して暮らせる政策を充実していきたい。」とのコメントがあった。

労福協第6回理事会

労福協は、12月20日(水)に金沢市西念のフレンドパーク石川において、第6回理事会を役員13名の出席で開催した。

西田満明理事長の挨拶後、前回理事会以降における取り組み報告の後、理事交代の議案が提案され、満場一致で交代を承認した。

また、2018年度活動方針(案)を提案し、次回理事会において最終案として提起し、予算案とともに承認を求めるとした。加えて、1月5日(金)連合石川と合同で「2018新春の集い」を開催することを承認した。

さらに、石川労福協が加盟する中部労福協の定期総会を金沢市内で開催するため、中部労福協とともに地元労福協として成功裏に開催すべく手配していくことなどが確認された。

理事の交代は、湊口洋伸氏が退任、渡邊雅人氏が就任した。



中部会館協議会第2回幹事会

中部会館協「中部労働者福社会館協議会」は、12月6日(水)に金沢市西念のフレンドパーク石川において、本年度第2回の幹事会を8名の出席役員で開催した。

中塚宗浩会長(Riseville 都賀山理事長)の冒頭の挨拶の後、全国会館協幹事会報告に続き、会員からは、一部の会館を除き、利用が低迷し、売上が伸び悩んでいる状況や経年劣化や自然災害による建物・設備の修繕を要し、やり繰り算段で対応している状況、売上向上への取り組み状況などが報告された。

協議事項では、協議会の会計のあり方を協議し、より簡便な方法とすることが決定したほか、全国会館協議会からの実態調査への協力要請について、これからの運営に必要な取り組みであるとして対応することを決定した。

勤文協

『第67回勤美展』開催

石川県勤労者文化協会と石川県が主催する「第67回石川県勤労者美術展」が、11月29日(水)から12月3日(日)まで、金沢勤労者プラザにて開催された。開会式は勤文協中川博副会長、県商工労働部新谷徹労働企画課長の主催者挨拶で始まり、来賓挨拶、審査委員の紹介を経てテープ・カットの後開場し、勤文協顧問から作品の解説を受けた。

今回は日本画 20 点、洋画 61 点、書道 55 点、

写真 51 点、手工芸 30 点の合計 217 点の出品と池坊、草月の各流派から生花が生けられ、訪れた人たちは熱心に作品に見入っていた。

また、各部門の厚生労働大臣賞、県知事賞、県議会議長賞を受賞した 15 作品は、「県庁特別展」として12月8日(金)から13日(水)までの6日間、県庁 19F 展望ロビーにて展示され、来庁者や休憩時間にくつろぐ職員の日を楽しませた。



日本画



厚生労働大臣賞
『古里の椿』
清水 光男<金沢市>



県知事賞
『夕鶴の詩』
南 京子<金沢市>



金沢市長賞
『香に誘われて』
鳩 富美子<金沢市>

洋画



厚生労働大臣賞
『とり年の譜』
久保 幾代<金沢市>



県知事賞
『偲ぶ』
高崎 隆子<津幡町>



勤文協会長賞
『古都好日』
崎田 貞敏<七尾市>



金沢市長賞
『時という魔』
川崎 豊一<金沢市>

書 道



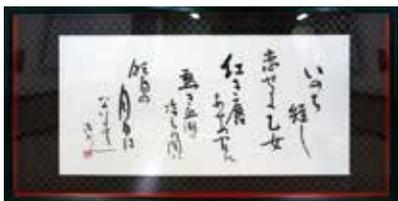
厚生労働大臣賞
『藤村詩』
赤田 澄子<金沢市>



県知事賞
『佐藤一英の詩』
下島 富美子<金沢市>



勤文協会長賞
『北原白秋の詩』
長内 礼子<金沢市>



金沢市長賞
『ゴンドラの唄』
高井 治<金沢市>

写 真



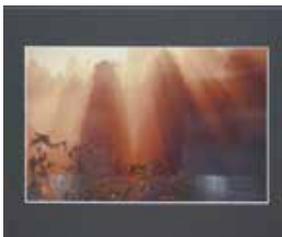
厚生労働大臣賞
『凧ぐく』
阿蘇 洋<津幡町>



県知事賞
『洞窟の潮(うしお)』
松田 和広<金沢市>



勤文協会長賞
『不思議』
山下 静子<金沢市>



金沢市長賞
『朝霧』
谷内 吉美<野々市市>

手 工 芸



厚生労働大臣賞
『蒼の波紋』
額 直美<金沢市>



県知事賞
『冬模様』
野村 淑恵<金沢市>



勤文協会長賞
『梅林曙重ね箱』
品野 外與二<金沢市>



金沢市長賞
『焼締菱形花器』
笹田 幸子<金沢市>

生活応援セミナー



山本司法書士

連合石川・北陸労金・石川労福協は、自主福祉運動の推進活動の一環として、

昨今、増えてきたカードローンによる自己破産者の状況を踏まえ、生活応援セミナー「多重債務を考える」を12月7日(木)に金沢市西念のフレンドパーク石川で実施した。

セミナーには、連合石川構成団体の組合員が金沢市周辺部から95名参加して開催された。

冒頭、西田満明連合石川会長(労福協理事長)が、これまでの自主福祉運動推進会議としての取り組みを報告するとともに、「働く仲間が不幸に陥らないようこのセミナーの内容を、自身はもとより周りの友人・知人にも知らせてもらいたい。」と挨拶した。

講師の山本勝司法書士(司法書士ポライトリールサービス代表)が、多重債務とは?多重債務問題の現状と最近の特徴に加えて、この問題の解決方法と多重債務に陥らないための予防策を説明した。そして、「特にカードローンは申込手続きがインターネットから手軽に簡単にでき、かつ、融資実行が早いことで借りたい意識が低下する向きもある。」などと注意を促し、分かり易く講演され、参加者らは理解を深めた。

最後に、柚木光北陸労働金庫石川県本部長が「自己破産者が増加傾向にあり、その一因として高金利のカードローンによるものが多い。自

身も含め知人、友人などで窮状にあえいでいる方が居れば、講師や労金職員に相談することで、破たんを免れ新たな道を開くことも可能である。」と締めくくった。

石川県大衆運動活動家合祀追悼会



大衆運動活動家合祀追悼会

石川県大衆運動活動家顕彰会(同実行委員会主催)の合祀追悼会が、11月23日(祝・木)に

金沢市卯辰山の顕彰碑前で開催された。

合祀追悼会は、遺族や関係者等約30名が参列して行われ、西田満明同実行委員会々長が「大衆運動への志半ばにして亡くなられた活動家を顕彰碑において合祀しているが、本年も1名のご功績を称え合祀するとともに、合祀された方々のご冥福をお祈りしたい。」と開会挨拶した後、渡邊雅人同実行委員会事務局長が、新たな合祀者を紹介した。

設立趣意書の朗読に続き、合祀者名を記したプレートが顕彰碑に納められ、顕彰碑に参列者全員が献花し、追悼した。

その後、金沢市西念のフレンドパーク石川に会場を移し、遺族・関係者等とで直会となる感謝の集いを催し、今回合祀された方がご活躍された当時の思い出などが披露され、故人を偲んだ。

今回合祀された方

故 佐々木 良盛さん 享年 78

元連合石川執行委員、元運輸労連石川県連合会執行委員長、元県連帯労組会議事務局長、元金沢地域ライフ・サポートセンター会長などを歴任

勤 体 協

第51回県勤労者秋季体育大会 ≪第48回県勤労者ボウリング選手権≫

11月23日・金沢市のジャンボボール

【1部】

▷団体①ウインウイン(泉洋子、泉真也)1300②レディース(岡里美、中村邦子)1298③ビッグクラブ(川上秀則、音地豊子)1227

▷個人①岡里美677②泉洋子659③泉真也641

▷ハイゲーム 泉真也257

【2部】

▷団体①TIM・A(竹中真弓美、多谷良洋)1342②D&HTeam(堂前秀雄、棚場絹代)1303③早遊メイトA(今井秀明、後藤省吾)1245

▷個人①竹中真弓美698②棚場絹代659③堂前秀雄644

▷ハイゲーム 竹中真弓美242

【3部】

▷個人①西野博644②後藤省吾638③織田清次郎623

▷ハイゲーム 山岸喜信258

≪第16回輪島市長杯勤労者バスケットボールオープン大会≫

11月26日・輪島市のサン・アリーナ

◇一般①ルーザーズ②BULLDOG③newhighs、TROTTERS

▷優秀選手

坂本哲也(ルーザーズ)、井田正志(BULLDOG)、岡田浩幸(newhighs)、吉田裕亮(TROTTERS)

◇混合①WAJIMA②ルーザーズ③SMOKERS、Peco and

▷優秀選手

石畑有実恵(WAJIMA)、坂本里奈(ルーザーズ)、二木涼花(SMOKERS)、曾良栗(Peco and)